

令和7年 第5回

宮崎市教育委員会(定例会)

会 議 録

公 開 部 分

令和7年 第5回宮崎市教育委員会定例会 会議録

1 日 時 令和7年5月20日(火) 13:40～15:30

2 場 所 教育委員会室

3 出席者 【教育長・教育委員】

黒木教育長、松尾代表教育委員、片山教育委員、小林教育委員、高峰教育委員

【事務局】

森屋教育局長

(企画総務課)河野課長、田中補佐、黒木補佐、野邊補佐、大野主査、

中村主事

(学校教育課)小川課長

(学校施設課)齋藤課長

(生涯学習課)坂本課長

(文化財課) 原田課長

4 議 案

番 号	件 名	説 明 者
議案第19号	令和7年度一般会計補正予算案について	教育局長 学校施設課長 学校教育課長 生涯学習課長 文化財課長
議案第20号	宮崎市特別支援教育就学相談委員会委員の委嘱について	学校教育課長
議案第21号	宮崎市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について	生涯学習課長

5 報 告

番 号	件 名	説 明 者
報告第15号	臨時代理について	学校教育課長

黒木教育長	それでは定刻となりましたので、ただいまから、第5回教育委員会定例会を開会します。本日の傍聴者はいません。 会次第「2 会議録の署名人」です。本日の会議録の署名人は、私、黒木と、小林教育委員を指名させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。
教育委員	異議なし
黒木教育長	次に、会次第「3 行事報告等」に入ります。1ページをご覧ください。(1)教育長報告ですが、こちらに記載のとおりです。 このうち、5月14日から16日にかけて行われた「全国都市教育長協議会第2回常任理事会・理事会合同会議、総会・研究大会」について、私から報告します。総会のため、会計報告や事業報告になりますが、この日は「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法等の一部を改正する法律案」が衆議院を通過した日で、国からの行政説明もありました。 働き方改革に関して対策を行う法案がまとまったというのが、今回の改正になります。主な内容として、公立中学校の35人学級の実現です。小学校を終えて、今度は中学校で進めていくということです。 次に、教員の時間外勤務はこれまで45時間と言われていましたが、月平均30時間にすることを目標にするというものです。また、教育職員の定数の標準、つまり6学級の学校には、教員を9名配置するという国の基準を、もう少し緩やかにしていく、例えばこれまで9名の配置だったものを10名にするといったようなことを進めていくということです。 最後に、教員1人あたりの授業時数を削減するといった点が、今回の改正のポイントです。国からの説明では、現在、学習指導要領の改訂作業を行っている中で、授業時間の総時数を、この働き方改革において維持するか減らしていくかといったことも大きな焦点になるとの説明がありました。 いずれにしても、教員一人あたりの授業時数を削減することは、働き方改革にプラスになることは間違いないのですが、時数を削減したら、教員をその分プラスする必要がありますが、教員のなり手がいないといったジレンマもあるところだと思います。 そうしたことが、国や全国の教育委員会からの報告等でありました。私からの報告は以上です。 続いて、「(2)教育委員報告」ですけれども、こちらに記載のとおりです。(3)教育局長報告について、事務局から報告をお願いします。
森屋事務局長	それでは資料3ページの方をご覧ください。 宮崎市議会の常任委員会名簿等を掲載しています。5月12日、13日の2日間で臨時議会が行われ、新しい宮崎市議会の正副議長が選任されました。 議長が鈴木一成氏、副議長が嶋田喜代子氏ということで、宮崎市議会の議長は任期2年、副議長は任期1年となっています。 また、宮崎市議会では、総務財政、文教民生、建設企業、市民経済の4つの常任委員会が置かれることになっており、教育委員会が関係するのは文教民生委員会となります。

	その文教民生委員会の委員の構成も新しく変わり、委員長が時任砂織議員、副委員長が長友紅緒議員となりました。来週の月曜日には議会からの各種事情聴取が行われ、教育委員会からも今年度の事業等しっかり説明していきたいと考えています。また、監査委員も、今回新たに変わり、今田裕信委員と伊知地孝美議員の2人が監査委員に選任されました。
黒木教育長	ありがとうございました。 次に、「(4)各課行事報告等」は、こちらに記載のとおりです。 まず、「①学校教育課」の行事より、「運動会体育大会」について、報告をお願いします。
小川学校教育課長	小学校の運動会、中学校の体育大会につきましては、5月に小学校3校、中学校21校が実施される予定となっています。9月に中学校4校、10月に小学校43校、中学校1校をもって、全ての小学校の運動会と中学校の体育大会が終了することになっています。 5月11日に行われました体育大会では、春晴れの中、生徒の発達段階に応じて様々な工夫をしながら実施していました。生徒は一生懸命競争したり、演技をしたりして、充実した活動となっていました。生徒の一生懸命頑張る姿に地域の方々や保護者は、元気や感動をたくさんもらったことと思います。 5月16日は、気象台は九州南部の梅雨入りを発表し、その影響から、17日は体育大会を予定していた中学校11校全てが順延。18日は17日に順延した4校と当初から予定の小松台小学校と久峰中学校の計6校は運動場の水はけもよく、PTA役員や学校職員での運動場の土入れを行いまして、1時間ほど開始時間を遅らせて開催することができたようです。 他の中学校6校は順延となっています。順延となった学校に関しましては、各学校のグラウンド状況に応じまして今週中に開催することになっています。
黒木教育長	これまでの行事報告に対するご質問、ご意見、ご感想等がありましたらお願いします。
教育委員	異議なし
黒木教育長	それでは、4の議事に入ります。資料6ページをご覧ください。 本日議案が3件です。このうち議案第19号、令和7年度一般会計補正予算については地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項により非公開としたいと思いますが、よろしいでしょうか。
教育委員	異議なし
黒木教育長	それでは、ただいまより非公開とします。
黒木教育長	それではここで非公開を解除します。 続いて議案第20号、宮崎市特別支援教育修学相談委員会委員の委嘱に

	ついて、事務局から説明をお願いします。
小川学校教育課長	資料の8ページをお開きください。 議案第20号宮崎市特別支援教育就学相談委員会委員の委嘱についてです。 宮崎市特別支援教育就学相談委員会は、幼児及び児童生徒が就学先の選択を行う際、就学相談及び支援を行うために設置しているものです。本議案は、宮崎市特別支援教育就学相談委員会条例第3条により、委員任期満了に伴い、9ページから10ページの別紙に掲げる20名に新たに委員を委嘱するものです。なお、条例第3条第2項の区分については、学識経験者1名、専門医1名、ほか別紙のとおりです。また、任期につきましては同条例第4条の規定により、令和7年6月1日から令和9年5月31日までとなっています。
黒木教育長	ただいま説明がありました議案第20号について、質問等はありませんか。 それでは、議案第20号についてご承認いただけますでしょうか。
教育委員	異議なし
黒木教育長	ありがとうございます。 続いて議案第21号、宮崎市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について、事務局から説明をお願いします。
坂本生涯学習課長	資料は11ページをご覧ください。 小戸地区鶴島2丁目にあります宮崎市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱についてです。運営協議会は、センターの運営に関する事項について審議いただく機関です。現委員は令和7年5月31日をもって、2年間の任期を満了することから、青少年育成センター条例第5章、青少年育成センター運営規則第8条の規定により、新たに委員を委嘱するものです。 新たな委員につきましては、男性9名、女性4名の合計13名となっています。
黒木教育長	ただいま説明のありました議案第21号に対し、質問等はありませんか。 なかなかこうした運営協議会の動きは、報道等されることもないので、表だって出てはきませんが、宮崎駅周辺では、子ども達が徘徊していたりすることもあり、指導を含め活動されている方々で、地域にとっては影響が大きい、そういった組織だと思います。 それでは、議案第21号についてはご承認いただけますでしょうか。
教育委員	異議なし
黒木教育長	ありがとうございます。それでは、以上で議案は全て承認されました。 続いて資料13ページをご覧ください。本日報告が1件あります。報告第15号、臨時代理について、事務局から説明をお願いします。

小川学校教育課長	それでは、資料の13ページをご覧ください。 報告第15号「臨時代理について」です。 令和5年度までに設置した市内すべての小中学校の学校運営協議会の委員の委嘱について報告するものです。市内の71小中学校に、24の中学校区と3の単独校で学校運営協議会を設置しており、別紙に掲げる400名の委員を委嘱することを報告いたします。本年度、新たに学校運営協議会委員になられた方は103名で、女性委員の割合は27%です。 学校運営協議会の委員については、任期が令和7年3月31日までとなっていたことから、本来であれば3月の定例教育委員会で委嘱の承認を得るべきところですが、3月の時点では対象学校の校長が決まっていないこと、PTA等の各団体の総会が4月末から5月にかけて開催されていることから、宮崎市教育委員会事務委任規則第4条、臨時代理の規定により、報告するものです。
黒木教育長	ただいま説明がありました報告15号について、質問等はありませんか。 宮崎小学校、潮見小学校、宮崎中学校が単独校ということで、1校ずつ運営協議会があるということです。
教育委員	なし
黒木教育長	質疑がないようでしたら、この件についてはここで終了します。 続いて、会議次第その他に移ります。資料39ページをご覧ください。(1)小学校水泳民間プール活用モデル事業の実施について、説明をお願いします。
河野企画総務課長	資料は、41ページをご覧ください。 民間プールの活用モデル事業は、昨年度の新規事業として3校を指定し、取り組んできたものです。 昨年度、実施校の児童、保護者、教職員からのアンケートを実施し好評を得たことから、今年度は事業を拡充して実施するものです。昨年度の3校に加え、新たに宮崎東小学校、古城小学校、広瀬西小学校で実施します。実施場所は、イオンにあるゴールドジムで宮崎東小学校、メルヘンスポーツで古城小学校、広瀬西小学校では、初めて市の公共施設を使つての取組ということで、石崎の杜鯨鯨館のプールを活用して取り組みたいと考えています。 それぞれのスイミングスクールでは、インストラクターによる指導をお願いしたいと考えています。石崎の杜鯨鯨館の指定管理者は、コナミスポーツと文化コーポレーションが共同で行っており、コナミスポーツがプールを運営していますが、インストラクターの配置までは難しいとのことでしたので、学校教育課で予算をつけて取り組んでいる小学校体育アシスタントを活用して現地に派遣し、教員と共に指導にあたってもらう予定です。 今年度も授業終了後に各校でアンケートを実施し、次年度以降の取り組みについて検討していきたいと考えています。

黒木教育長	民間プール活用モデル事業についての説明ですが、質問等ありませんか。
小林教育委員	これまで学校で使っていたプールは、手つかずの状態であると考えてよろしいでしょうか。
河野企画総務課長	学校のプールに戻る可能性もあるかもしれないということで、昨年度は清掃だけはしていただくようお願いをしていましたが、今年度はまだ検討しているところです。
黒木教育長	確かに、学校にとっては、今後どうなるんだろうということがあると思います。他にありませんか。
松尾代表教育委員	今年度新たに実施校が増えたことで、学校の子ども達も保護者も喜ばれたと思います。スポーツジムの数や児童数が多いところは送迎など難しい面もあると考えれば、あとどれ程の学校が候補として考えられますか。
河野企画総務課長	民間の施設は限られていますし、費用対効果も考えますと、大きい学校はなかなか難しいということがあります。 一方で、県営プールが新設され、現在そちらとも協議をしておりますが、場合によっては街中の大規模校でも利用が可能ではないかなと考えています。また協議を進めて、ご報告させていただければと思います。 ただ、例えば高岡地区などは、近くに民間のプールもありませんので、どうしても学校のプールを維持していかないといけないエリアも出てくるのではないかと考えています。また全体の検討をしてみたいです。
黒木教育長	他にありませんか。 今出た県営プールについては、是非一度見学に行かれるといいのではないのでしょうか。素晴らしい施設です。 それでは続いて(2)宮崎市立ひなた中学校昼間部の状況について、事務局から説明をお願いします。
河野企画総務課長	続けてご報告です。宮崎市立ひなた中学校昼間部の入学式、転入学式を4月23日に行いました。今年度46名が入学・転入学しましたが、入学式・転入学式では1名欠席で45名出席でした。教職員は校長を除いて9名配置されています。このほか市費のスクールカウンセラー1名が常駐しています。 市費のスクールソーシャルワーカー、児童精神科医の先生との連携も相談させていただいています。学校では毎日、教職員間で生徒の様子に関する情報交換を行い、生徒理解に努めていただいています。また、今月5月中旬から生徒1人1人の個別面談、保護者さんとの面談も行い、生徒理解や保護者の意見を聞く機会を設けていると聞いています。 職員会では、生徒の学びやすさのある学校生活、授業などを実現するための協議を日々行っており、試行錯誤しながら実践しているようです。事務局としても週3回程度学校を訪問し、授業の参観や管理職、教職員との情報交

	換、意見交換を行い、支援にあたっています。教育長にも一度来ていただいて、講話を先生方にさせていただきました。 明日21日午後に教育長以下、事務局職員、指導主事なども学校を訪問し、授業参観、職員研修に参加する予定としています。生徒にとって学びやすい授業のあり方について意見交換できればと考えています。 生徒の出席状況ですが、やはり個人差があります。100%毎日来ている生徒もいれば、出席率50%を下回る生徒もいます。昨年まで、ほとんど学校に行けていない生徒も多い中で、今年度の多様化学校の出席状況はそれぞれですが、1人1人どのようにアプローチしていけばいいのか、今後検討していく必要があると考えています。また、生徒の気持ちや感想、どういった授業がよいのかといった一人一人の考えを知るためのアンケートなども、学校と一緒に取り組んでいきたいと考えています。この多様化学校の状況については、委員の皆様にも報告させていただきます。
黒木教育長	ありがとうございます。質問等ありませんか。
小林教育委員	ひなた中学校校長の勤務形態について、昼間部、夜間部両方の管理職ということで責任の重さを感じながら業務にあたっておられると思います。 無理されていないだろうか、なかなか大変な状況ではないかと思いながら、開校したばかりなので応援したいという気持ちもありますが、その勤務形態についてはどのようなになっているのでしょうか。
河野企画総務課長	現在は主に、昼間部の対応を重視し、日中の勤務にあたっていると聞いています。夜間部の方は2年目に入り、ある程度教頭に任せているようです。負担感としては、校長も感じていらっしゃるのではないかなと思いますので、その点のフォローについては事務局もしっかり対応していきたいと考えています。
小林教育委員	ありがとうございます。是非よろしく願いいたします。
黒木教育長	よろしいですか。他にありませんか。
松尾代表教育委員	定例会の前に教育長から、想定している以上に子ども達がよく学校に通ってきているという状況を聞きました。非常に多様な子ども達を受け入れるということを考えれば、あとは職員の問題もあるかもしれないと思います。要するに、生徒の皆さんが多様化学校を希望して入学し、多様な子ども達を受け入れる時には、多様な考え、指導方法といったものが要求される場面が多々あるのではないかと思います。職員が柔軟な指導等を学ぶ機会、今後計画的に進められるのですか。
河野企画総務課長	4月に入り入学式までの間に、岐阜市の草潤中学校に4、5名程度、教頭以下視察に行ってくださいました。企画総務課で、まだ少し予算を持っていますので、また時期を見て先生方全員、どこか先進校を見ていただきたいと思います。また、先ほど説明でも少し申し上げましたが、指導主事が不

	定期に授業参観を行い、授業のあり方等の助言や意見交換をしたりということをしております。
小川学校教育課長	ちょうど明日、ひなた中学校の校長も含め、私たち企画総務課と学校教育課が一緒になって、先生達と研修会を予定しています。現状の課題や授業観など、幅広く協議していきたいと思います。そうした機会を通して、委員から言われた職員の意識改革にも図っていきたいと考えています。
黒木教育長	他に質問等ありませんか。また、機会を見てこの教育委員会を多様化学校で開催、視察も兼ねて開催するようなことができれば良いかもしれません。 それでは(3)令和7年度コミュニティスクールトップセミナーについて事務局から説明をお願いします。
小川学校教育課長	資料の42ページをご覧ください。コミュニティスクールトップセミナーについてです。6月20日金曜日の午後、宮崎市中央公民館にて、学校運営協議会の充実と地域学校協働活動の一体的な推進を図るため、令和7年度宮崎市コミュニティスクールトップセミナーを実施します。 本セミナーは令和5年度から開始しています。参加者は市内全小中学校の校長及び各学校運営協議会からの代表者です。内容は講演、事例発表、学校運営協議会別の協議となっています。講師は国立教育政策研究所総括研究官志々田まなみ氏です。 次に生目台中学校区学校運営協議会と檉中学校区学校運営協議会の事例発表を行います。最後に講演と事例発表を受けて、各中学校、各地区学校運営協議会別の協議を行う予定としています。講演、事例発表、協議という形態で工夫をしながら、参加された方の共通理解、意欲向上を図るための研修にしていきたいと考えています。教育委員会の教育委員の皆様も関心がありましたらご出席いただけたらと考えています。その折には学校教育課までご連絡いただければと思います。
黒木教育長	ただいまの説明について、質問等ありませんか。 コミュニティスクールについては導入して数年経ちましたが、なかなか地域の理解は市内全部を見渡すと、かなりの数の委員がいらっしゃいますので、でこぼこがあるというのが現実です。それを少しでも埋めていくためのセミナーという位置付けになりますので、また時間が許せばご参加いただければと思います。 では続いて、(4)海の民話のまちプロジェクト2025年度について事務局から説明をお願いします。
原田文化財課長	資料の44ページになります。一般社団法人日本昔話協会と日本財団が進めている海の民話のまちプロジェクトについてです。 このプロジェクトでは、海と深く関わりを持つ日本という国の海との繋がり、また地域の誇りを子ども達に伝え、未来につなぐことを目的に、日本各地にある

	海の民話の中から、海の学びを内包する価値の高い話を選出して、海の民話アニメーションとして有形化し、次世代のためにアーカイブします。 また、それらの海の民話を語り継いできた地域を、海の民話のまちと認定することで、共にPRや活用促進を図るということに取り組まれています。2018年から2024年度末までに92本の海の民話アニメーションが既に制作されています。この度2025年度に制作する25本が決定しまして、資料の45ページをご覧くださいますと、宮崎市の海幸彦と山幸彦の民話も作成されることになりました。今年度はエリア事務局としてMRT放送が中心となりまして、実行委員会形式で進めていきます。アニメーションは5分程度のものです。ちなみに県内では、2022年度以降、延岡市、日向市、高鍋町で3本作られていて、次いで宮崎市が4本目となります。制作にあたりましては市側での予算措置は特に必要としませんが、今後エリア事務局や宮崎市、宮崎市教育委員会、関係団体などで組織しました実行委員会を中心にアニメーション制作に協力し、完成した後は贈呈いただきまして、アニメーションの上映会の実施や活用を進めていきたいと考えています。
黒木教育長	ありがとうございます。質問等ありませんか。 活用については文化財課を中心に、ぜひよろしくお願いします。 それでは、会議資料の6、次回教育委員会についてと7の行事予定について一括して事務局から説明をお願いします。
河野企画総務課長	資料は39ページをご覧ください。 まず明日5月21日ですが、全国市町村教育委員会連合会の定期総会のため、松尾代表教育委員の出張をよろしくお願いします。 5月23日、宮崎県公立小中学校事務研修会・総会に、松尾代表教育委員の出席をよろしくお願いします。 5月26日、宮崎県の社会福祉審議会児童福祉専門分科会に、片山教育委員の出席をよろしくお願いいたします。 5月27日、宮崎県人権啓発推進協議会の総会に松尾代表教育委員の出席をよろしくお願いします。 5月28日から29日にかけては、宮崎県市町村教育委員会連合会の理事会と総会が行われます。松尾代表教育委員におかれましては、会長として出席をよろしくお願いします。 6月5日、宮崎県青少年育成県民会議の理事会に松尾代表教育委員の出席をよろしくお願いします。 6月9日から6月25日ですが、宮崎市議会6月の議会の予定です。 6月27日、次回の定例教育委員会です。 7月4日、宮崎県市町村教育委員会連合会の要望活動として、県教育委員会に要望活動に行きます。松尾代表教育委員の出席をよろしくお願いします。 7月10日、全国都市教育長協議会の理事会のため、教育長の出席をお願いします。

	最後に、7月23日が7月の定例教育委員会の予定です。
黒木教育長	ただいまの行事予定の説明に対し、質問はありませんか。
教育委員	なし
黒木教育長	以上をもちまして、第5回定例教育委員会を終了します。